



～みんなで豆まき～

▲子どもたちは自作の鬼に向かって「鬼はそと」「福はうち」と元気に出し豆をまきました。(2月3日 神威保育所)

# まちの様子 広報 topics



※このコーナーは、市内のでき事をご紹介しているコーナーです。広報紙に掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。

■連絡先 総務課広報情報グループ（市役所3階 ☎42～3212）



～地区サロン～

▲「彩メイクケア協会」より講師を招き、自分に似合う配色のテクニックやメイクレッスンを受けました。(2月5日 東光地区集会所)



～節分の豆まき～

▲職員が変装した鬼に向かって力強く豆をまき、季節の変わり目の邪気を払って幸福を願いました。(2月2日 デイ・サービスセンター)

歌志内俳句会選

石塚 トキ  
新雪に大足小足速き足  
大沼 きみ  
園長の鬼に集中子等の豆  
吉岡 ゆか  
紀元節紅白の餅まなうらに  
湯浅 守  
故郷やおでん困んで親子酒  
須藤 涼子  
残照や鱗にのこる鯨群来  
後藤 妙子  
函入りの蜜柑の届く郵パック  
高瀬 仁孝  
句会日和つらら雲の光成す

俳句

市民のひろば



▽静岡県 匿名 現金1万円

▽大阪府 スコット ミキユー

▽大阪府 アンさんから 祐子さんか

▽大阪府 四方天

ありがとうございます  
ございます



「節句」  
田村 イサ



「あつたまろう」  
川辺 広子

絵手紙



～独居老人宅除雪～

▲市消防職・団員による訓練が行われ、避難口確保のため、落雪で塞がれた玄関などの除雪を行いました。(2月15日 本町・神威地区)



～普通救命講習会開催～

▲消防職員から心肺蘇生など応急手当を教わり、緊急時に対応できるよう真剣に学んでいました。(2月10日 楽生園)

ありがとうございます

■歌志内小学校へ

▷歌志内建設協会(葛西 崇志会長)から  
遊具(100万円相当)



創立60周年を記念し、児童の健全育成に役立ててほしいと、遊具一式の目録を村上市長に手渡ししました。



～おひな様づくり～

▲子どもたちは、折り紙などを使い、個性あふれるかわいらしいひな人形を上手に作りました。(2月14日 東光児童館)

行事

**図書館**  
**だより**

☎42～6900

■移動どうわ会

▼とき 3月12日(木) 15時

▼ところ 公民館

▼内容 本の読み聞かせ、かみしばい、工作

■移動としよかん

▼とき 3月4日(水)

▼ところ

▼歌神94番地(14時30分～)

▼公民館(15時30分～)

▼とき 3月19日(木)

▼ところ

▼楽生園(14時30分～)

▼給食センター(15時45分～)

▼市民体育館(16時15分～)

※図書館では、移動としよかんの開催場所を募集しています。

詳しくは図書館までお問い合わせください。

わしてください。

読んでみませんか？

『サラバ! 上・下』

(西加奈子 著)

中東に赴任した家族の元に生まれ、イランやエジプトで育つ

『キャプテンサンダーボルト』

(阿部和重、伊坂幸太郎 著)

『悪足掻きの後始末 厄介弥三郎』

(佐藤雅美 著)

『悲嘆の門 上・下』

(宮部みゆき 著)

『千春の婚礼』

(平岩弓枝 著)

『シリーズ』第5弾。

『御宿かわせみ 新・』

人気の『御宿かわせみ 新・』

た少年の半生記。個性的な家族に囲まれ、エキゾチックな街で育った彼が見つけた大切な物とは？著者自身の半生記でもある第152回直木賞受賞作。

『冷蔵庫を抱きしめて』

(荻原浩 著)

好きな人と結婚したばかりの直子の悩みは、夫と食べ物の好みがあつたこと。無理を重ねた直子は摂食障害になり……。表題作ほか、人には言えない悩みを抱えた現代人の姿を描いた短編集。

『直木賞物語』(川口則弘 著)

1935年以来、80年、15

2回の歴史を刻む直木賞。長い

歴史があるため、選考委員のほ

とんどが過去の受賞者です。後

の人気作家が無名だったころの

ことがうかがえたり、あの作家

がこの作品にこんな評価をして

いるのがわかったり。小説が何

倍も楽しくなる直木賞読本です。

『シリーズ』(平岩弓枝 著)

人気の『御宿かわせみ 新・』

『シリーズ』第5弾。

『悲嘆の門 上・下』

(宮部みゆき 著)

『キャプテンサンダーボルト』

(阿部和重、伊坂幸太郎 著)

『悪足掻きの後始末 厄介弥三郎』

(佐藤雅美 著)